

整理番号

04

川崎市SDGsプラットフォーム分科会 活動報告書

提出日

2024年3月27日

分科会名

「健康経営を探究し構想し実現を目指す」分科会

分科会長

事業者名

株式会社エス・イー・アイ

担当部署

担当者名

メール

電話番号

(1) 活動報告

- ① 令和5年4月17日から令和6年2月まで10回の分科会を実施
- ② 内3回はビジネスゲームによる健康経営講座を川崎信用金庫様のご協力のもと本店会議室において開催、3回合計の参加者は27社33名
- ③ 令和6年1月19日の健康経営講座では、明治安田生命保険相互会社 川崎支社様のご協力のもと、参加者全員に野菜摂取レベル測定機器「ベジチェック®」の説明と体験を実装
- ④ 横浜の高齢者むけ健康管理促進の活動をしている会社を訪問し情報収集活動

(2) 関連するSDGsのゴールとゴール達成に向けた具体的な取組内容

- ① ゴール3, 5 勉強会（知識習得）：実践的な健康経営の理解を深め、学ぶ機会を定期的に設ける
- ② ゴール3, 4, 8 実現に向けたシナリオ化：健康経営の本質を体験的に理解するビジネスゲーム講座の開催
- ③ ゴール3, 4, 8, 10 実現に向けたシナリオ化：ビジネスゲーム講座のアンケート調査に基づき、職場の健康経営実現に向けた意見交換や試行的実施など実現に向けての具現化を協議

（３）参加メンバー（事業者名）

吉田 省三 （株式会社 エス・イー・アイ ）（※代表）
広瀬 啓 （東横化学 株式会社 ）
畔柳 昌孝 （よかよかＦＰ 社労士事務所 ）
美和 清二 （有限会社 アクア環境テクノロジー）
石川 隆英 （明治安田生命保険相互会社 川崎支社）



健康経営講座の様子



野菜摂取レベル測定器「ベジチェック®」
の説明と体験の様子

川崎市SDGsプラットフォーム 健康経営分科会

吉田 省三 株式会社 エス・イー・アイ

広瀬 啓 東横化学 株式会社

畔柳 昌孝 よかよか F P 社労士事務所

美和 清二 有限会社 アクア環境テクノロジー

石川 隆英 明治安田生命保険相互会社 川崎支社

川崎市SDGsプラットフォーム 健康経営分科会

場所： 東横化学株式会社 社会議室
明治安田生命保険相互会社 川崎支社 社会議室

分科会開催年月日：

- 1) 2023年 4月17日 (月) 15:30~17:00
- 2) 2023年 6月20日 (火) 15:30~17:00
- 3) 2023年 7月04日 (火) 14:00~17:00 健康経営講座 開催1回目
- 4) 2023年 7月25日 (火) 15:30~17:00
- 5) 2023年 9月11日 (月) 15:30~17:00 新メンバー
- 6) 2023年 10月18日 (水) 15:30~17:00
- 7) 2023年 11月16日 (木) 14:00~17:00 健康経営講座 開催2回目
- 8) 2023年 12月11日 (月) 15:30~17:00
- 9) 2024年 1月19日 (金) 14:00~17:00 健康経営講座 開催3回目
- 10) 2024年 2月19日 (月) 15:30~17:00

健康経営を実践する企業は今後一気に増えている



健康経営は本業において経営効果を出しながらの
健康経営を目指す次世代経営の戦略ツールです。
企業は、経済的成長がないと健康経営への取り組み
は持続しません。

健康経営優良法人(中小規模法人部門)について

- 健康経営優良法人2024(中小規模法人部門)の申請数は、前回から2,915件増加の17,316件。
認定数は、前回から2,721件増加の16,733件。

健康経営優良法人(中小規模法人部門)申請・認定状況の推移

(令和6年3月時点)



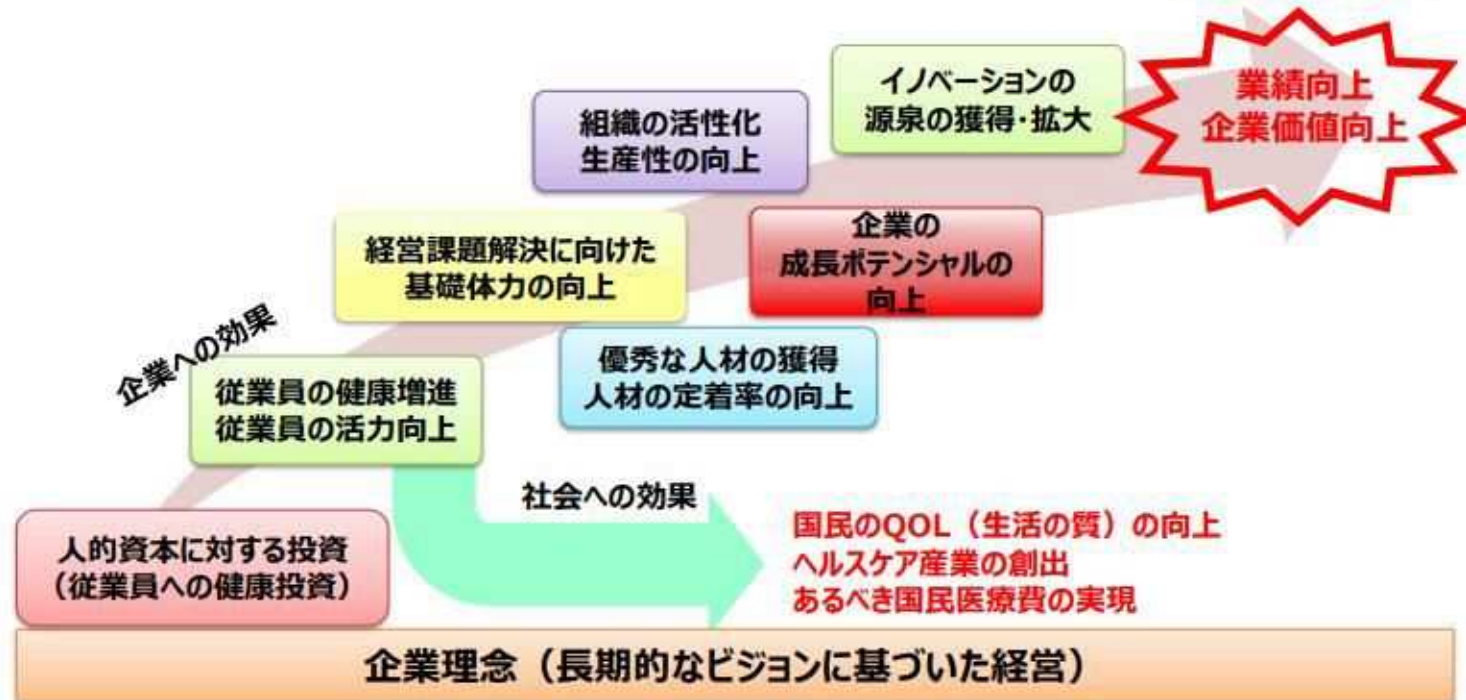
4つのSDGsに關与する健康経営



「健康経営・健康投資」とは

- 健康経営とは、従業員等の健康保持・増進の取組が、将来的に収益性等を高める投資であるとの考えの下、健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践すること。
- 健康投資とは、健康経営の考え方に基づいた具体的な取組。
- 企業が経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や組織としての価値向上へ繋がることが期待される。

※「健康」とはWHOの定義に基づく、「肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあること」をいう。
出典：日本WHO協会ホームページ



2023年度設置

健康経営を探求し構想し実現を目指す

分科会長：株式会社エス・イー・アイ



川崎市健康経営推進協議会SDG17を推進する会

目的・趣旨

健康管理を経営的な視点で考え、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、業績向上や株価向上につなげる戦略的な実践を目指して活動します。

活動内容と期待される成果・効果

活動①：勉強会（知識習得）

職場の健康チェックシートなどを活用し、実践的な健康経営の理解を深め、学ぶ機会を定期的に設ける。

活動②：健康経営の取組み拡大

SDG17の目標を体感的に理解いただき取組みの一步にする。

活動③：実現に向けたシナリオ化

「健康経営ゲーム」アンケート調査に基づき、職場の健康経営実現に向けて、意見交換や試行的実施など実現に向けて具現化を図る。

成果・効果

健康経営のかわさきモデルを構築

関連する主なゴール



分科会イメージ

勉強会 3つの学び

- ・健康と業績の連動
- ・関係の質
- ・健康投資

健康経営 取組み

- ・健康経営ゲーム
- ・振り返り
- ・フィードバック
- ・アンケート

シナリオ化

- ・課題の構造化
- ・アイデア創出
- ・意見交換
- ・試行実施

健康経営のかわさきモデルの構築

参加メンバー：4団体 → 5団体

株式会社エス・イー・アイ 東横化学株式会社 よかよかFP社労士事務所

有限会社アクア環境テクノロジー 明治安田生命保険相互会社 川崎支社

ビジネスゲーム開催1回目 2023年7月4日

川崎市SDGsプラットフォーム
「健康経営を探究し構想し実現を目指す分科会」主催

健康経営講座

川崎市SDGsプラットフォーム「健康経営を探究し構想し実現を目指す分科会」では、健康経営かわさきモデル構築の取り組みを進めています。

ビジネスゲーム「健康経営ゲーム」

カードゲームを活用して楽しみながら

1. 健康の定義・健康経営について知る
2. 健康が組織・業績にもたらす影響について知る
3. 明日からできる健康施策を1つでも実施する



8人のゴールを持つ社員になって



会社の増収増益のために奮闘しよう！

「健康経営ゲーム」は参加者全員が1つの会社のメンバーとして8~24人でチームを組み、社長・2種類の管理職・人事部・4種類の一般社員、全8種類の役職に分かれて様々なプロジェクトを行いながら会社の業績を上げていくビジネスゲームです。

自分たちの会社は、業績達成のために社員の心や体を犠牲にしてしまう会社なのか!? あるいは心も体も健康な状態で業績を上げることのできる会社なのか!?を、シミュレーションすることで自社の健康経営を探究することが可能です。

- 開催日時：令和5年7月4日（火）14：00～17：00
- 開催場所：川崎信用金庫本店大会議室
- 参加費：無料
- 募集定員：24人（最低催行人数8人）
- 申込方法・締切
・締切：令和5年6月30日（金）
・申込方法：以下連絡先にお問い合わせください。
- 連絡先：
「健康経営を探究し構想し実現を目指す分科会」事務局
株式会社エス・イー・アイ 担当：吉田
メール：shozo.44da@sei-ltd.com
電話：090-3225-2106

川崎市SDGsプラットフォーム
「健康経営を探究し構想し実現を目指す分科会」主催

— 経営的な視点で従業員の健康管理を見つめる —

健康経営とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することを意味する言葉です。健康経営に取り組むこと（従業員への健康投資を行うこと）は、従業員の生産性の向上や組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されています。
※健康経営の取り組みは、直接SDGsの目標達成につながります。

健康の定義

健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、満たされた状態にあることをいいます。
(日本WHO協会訳より抜粋)

従業員の3つの健康を意識した経営って？

※ビジネスゲーム「健康経営ゲーム」で、以下の気づきと学びを体験します。

お金以外にもゴールがある

- 従業員の幸せ、やりがいを重視、目標設定がなされている



パフォーマンスが高い

- チームビルディング、適材適所、アイデア力、実行力



つながりがある

- 部門間連携、相互理解、全体把握、情報がオープン



ゆとりがある、ぎりぎりではない

- 体力、精神、信頼、資金全てにおいて適正経営



以上の取り組みが浸透し定着していくと**ジェンダー平等**にもつながります。



健康経営優良法人認定制度

近年ではSDGsの認知拡大により、働く人の健康に配慮ある企業が社会的にも支持されてきて、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人が顕彰されています。



ビジネスゲーム開催 1 回目 2023年7月4日

参加8社9名



※川崎信用金庫本店様ご協力により、会議室で実装しました。

ビジネスゲーム開催 2 回目 2023年11月16日

川崎市SDGsプラットフォーム「健康経営を探究し構想し実現を目指す分科会」主催

健康経営 セミナー

増収増益企業の未来を構想する健康経営

自分たちの会社は、

- 業績達成のために社員の心や体を犠牲にしてしまう会社なのか!?
 - 心も体も健康な状態で業績を上げることのできる会社なのか!?
 - 良質なコミュニケーションの信頼関係で離職者が少ない会社なのか!?
- をシミュレーションすることで自社の健康経営を探究することが可能です

健康経営の取り組み（従業員への健康投資を行うこと）で

生産性の向上と組織の活性化

離職職員が減少

業績向上や株価向上

- 開催日時：令和5年11月16日（木）14:00～17:00 ※開場13:45
- 開催場所：川崎信用金庫本店 2階 大会議室
川崎市川崎区砂子2-11-1
- 参加費：無料
- 募集定員：24人（最低催行人数8人）
※1企業（団体）様のご参加は2名様までに制限させていただきます。
- 申込方法・締切
・締切：令和5年11月13日（月）
・申込方法：以下連絡先にお問い合わせください。
- 連絡先：
「川崎市SDGsプラットフォーム 健康経営分科会」事務局
株式会社エス・イー・アイ 担当：吉田
メール：shozo.44da@sei-ltd.com
電話：090-3225-2106

ビジネスゲーム 健康経営 de 増収増益

『健康経営ゲーム』の特徴

1. 健康と業績の連動

ビジネスにおいて重要な要素（情報共有・協力・協働）に自然と気付かされます。

2. チームビルディング

企業が持続的かつ安定した成長を遂げるためのコミュニケーションについて学ぶことができます。

3. 経営を模擬体験し 必要な要素を学ぶ

Win-Win、リーダーシップ、マネジメントについて自身の経験を通して学ぶことができます。



8人のゴールを持つ社員になって

会社の増収増益のために奮闘しよう！

従業員の健康を意識した経営って？

※ビジネスゲーム『健康経営ゲーム』で、以下の気づきと学びを体験します。

お金以外にもゴールがある

●従業員の幸せ、やりがいを重視、目標設定がなされている

パフォーマンスが高い

●チームビルディング、適材適所、アイデア力、実行力

つながりがある

●部門間連携、相互理解、全体把握、情報がオープン

ゆとりがある、ぎりぎりではない

●体力、精神、信頼、資金全てにおいて適正経営

以上の取り組みが浸透し定着していくとジェンダー平等にもつながります。



健康経営優良法人認定制度



ビジネスゲーム開催 2 回目 2023年11月16日

参加8社10名



健康経営ゲーム		総額 開始 ¥7,300		
2023 川崎市分科会		1	2	3
社長	① 正 T	500	500	0
人事部	② 正 T	0	1,000	500
積極的な管理職	③ 正 T	1,500	600	3,700
信頼できる管理職	④ 正 T	300	0	3,500
粘り強い社員	⑤ F	500	400	0
挑戦的な社員	⑥ 正 T	600	700	2,000
ハツラツとした社員	⑦ F	300	1,000	0
評価されたい社員	⑧ 正 T	0	500	4,900
		3,700	4,700	14,600

※川崎信用金庫本店様ご協力により、会議室で実装しました。

ビジネスゲーム開催3回目 2024年1月19日

健康経営カードゲームを体験するメリット

- 現実とは異なる役職を擬似的に体験することで、「言いづらいから報告しない」ことの危険性を部下に理解してもらえる
- 従業員に、自分の役割を明確にするための社内コミュニケーションを学ばせることで、離職を予防できる
- 単なる「健康経営優良企業」の称号だけではなく、本当に社内の風通しが良くなり社員の生産性がアップする



生産性の向上と
組織の活性化

離職職員が減少

業績向上や
株価向上

こんな方におすすめ

- 「参加者が協力し合わない結果が出せない」と体感できる研修をお探しの方
- 「健康経営」に興味はあるが、具体的に何をしたら良いかわからない方
- 寄り添っているつもりなのに、離職者が増えて悩みの経営者の方

体験者様の声

- 会社の発展には従業員の健康が不可欠
・健康経営の取り組みを進めていく中で「健康」にフォーカスしがちだったが、従業員が健康な状態でない、会社の発展につながらないということがよく分かった。
- 当たり前だけどできないことに気づけた
・「健康を土台にしたうえで、コミュニケーションをしっかりとる」「自分たちがやることを明確にした上で行動する」という、当たり前だけどなかなかできないことに改めて気づけた。
・従業員の健康に配慮し、積極的に投資することの大切さと難しさ。研修でのコミュニケーションを活性化させる方法としてもいい研修だと思えます。

従業員の健康を意識した経営とSDGs

- 従業員の幸せ、やりがいを重視、目標設定がなされている
- チームビルディング、適材適所、アイデア力、実行力
- 部門間連携、相互理解、全体把握、情報がオープン
- 体力、精神、信頼、資金全てにおいて適正経営
- 以上の取り組みが浸透し定着していくとジェンダー平等にもつながります。



川崎市SDGsプラットフォーム
「健康経営を探究し、構想し実現を目指す分科会」主催

健康経営優良法人認定に向けた入門講座

健康経営カードゲームを体験することで、 自社の健康経営をシミュレーションしてみませんか？ (参加費無料)

本講座ではカードゲームを通じて、下記のような学びを深めることができます

- 業績達成のために社員の心や体を犠牲にしないようにする方法
- 心も体も健康な状態で業績を上げる方法
- 良質なコミュニケーションの信頼関係で離職者を少なくする方法 etc...

日時

令和6年1月19日(金) 14:00~17:00

※開場13:45 ※切：1月9日(火)

開催場所

川崎信用金庫本店 2階 大会議室
川崎市川崎区砂子2-11-1

募集定員

24人(最低催行人数8人)

※1企業(団体)様のご参加は2名まで

申込先

「川崎市SDGsプラットフォーム 健康経営分科会」事務局
(担当：吉田)

メール：shozo.44da@sei-ltd.com

電話：090-3225-2106

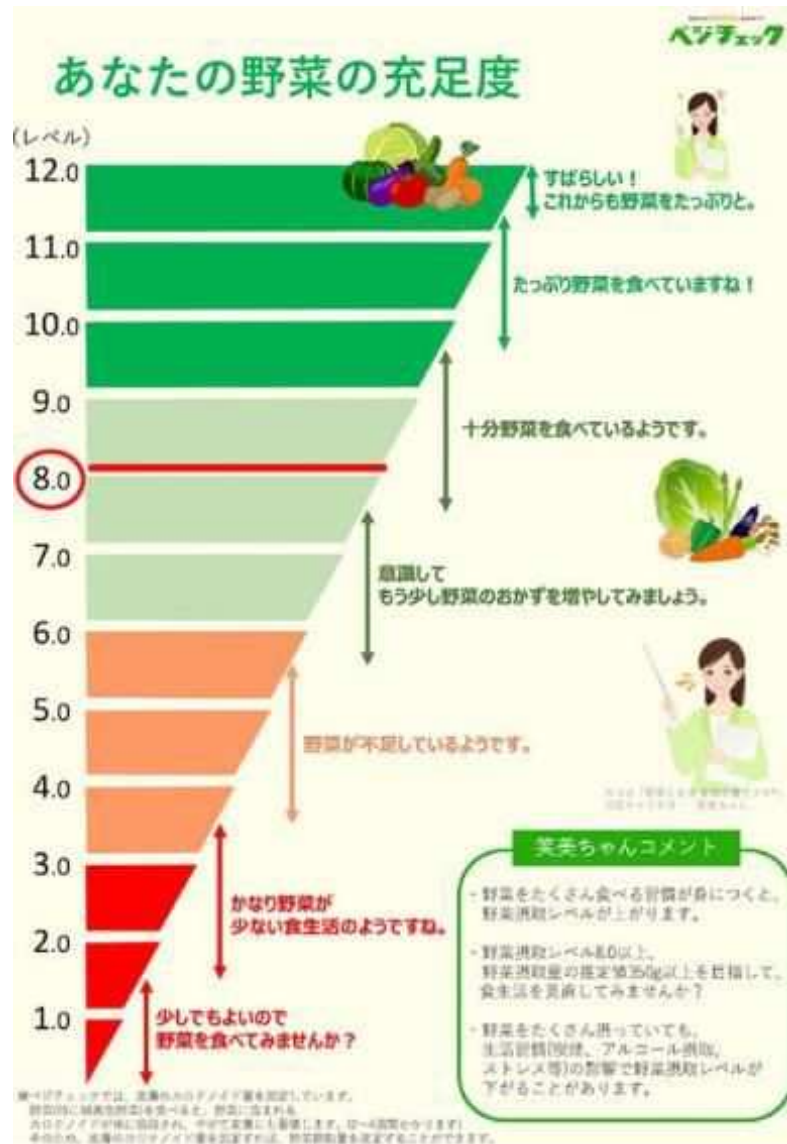
当日、野菜摂取レベル測定機器「ベジチェック®」も体験いただけます！

センサーに手をかざすだけ！
約20秒で測定できます！
ご参加いただいた方には
測定結果シートを差しあげます！



川崎市SDGsプラットフォームとは？：かわさきSDGsパートナー（川崎市認証）が協力・連携し、

ベジチェックについて



野菜摂取量の見える化「野菜を食べよう」の取組について

ツイッターへのリンクは別ウィンドウで開きます

ツイート

2024年1月15日

コンテンツ番号152090

「健康づくりに関する連携協定」を締結している明治安田生命保険相互会社川崎支社と連携し、推定野菜摂取量をチェックする機器を活用して、野菜の摂取状況を可視化のうえ、参加者に提示し、野菜摂取を促す取組を市内小売店等にて実施しています。

対象小売店については、川崎市食育推進会議委員所属団体の内、希望する店舗が主となります。

参加者からは「(野菜摂取量の)目安が分かって良かった」、「また、試したい」といった感想があります。

なお、本イベントで使用する機器は医療機器ではありません。表示される値は、あくまで目安とお考えください。

イベントの様子



ビジネスゲーム開催3回目 2024年1月19日

参加11社14名



明治安田生命保険相互会社 川崎支社様のご協力による
野菜摂取レベル測定機器「ベジチェック®」の説明と体験の様子
参加者全員が野菜摂取レベルを測定されました。

※川崎信用金庫本店様ご協力により、会議室で実装しました。

ビジネスゲーム『健康経営』感想文

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

ビジネスゲーム『健康経営』感想文

- 正直なところ、非常に面白かったです。健康経営を考えるきっかけを疑似体験できるので、**企業の担当者たちも良い学びの機会**となりますし、**チームビルディングとしてもよかった**と思います。
- 健康経営の取り組みを進めていく中で、「健康」にフォーカスしがちでしたが、**従業員が健康な状態でないと、会社の発展につながらないということがよく分かった**。
- 健康に対しての考え方、特に社会的な健康について新しい視点だと思いました。
- ゲームは健康経営の本質をつかんでいると感じました。**会社の目標と各従業員の目標がそれぞれあり、達成することが大切**ですね。
- 従業員の**健康に配慮し、積極的に投資することの大切さと難しさ**。研修でのコミュニケーションを活性化させる方法。いい研修だと思います。ありがとうございました。

ビジネスゲーム『健康経営』感想文

- ゲームの模擬会社は、**まるで会社の縮図**だった。健康について考える、経営とつなげて考える良いチャンスとなった。
- ターンを重ねるごとに、チームを超えて一体感がでてきた。**健康の定義と、健康が経営に及ぼす影響**を数字だけでなく、ゲームで実感できた。
- 普段をおこなっている健康診断やストレスチェックでは見えにくい、自身の健康状態を把握できた。健康経営を推進する立場として本日参加したが、それを実際に行っていくことの難しさをととも感じた。
- 健康経営は、**身体健康だけでなく、仕事への満足度も含め、心も満たして健康にしていくことの大切さ**を改めて感じた。
- 健康を土台にしたうえで、コミュニケーションをしっかりと、自分たちがやるべきことを明確にした上で行動するという、**当たり前だけどなかなかできないこと**に改めて気づけた。

ビジネスゲーム『健康経営』の目的



1. 健康の定義・健康経営について知る
2. 健康が組織・業績にもたらす影響について知る
3. 明日からできる健康施策を1つでも実施する

ビジネスゲーム『健康経営』の効果



1. 健康経営への意識と知識を高めることができる
2. 健康への投資と仕組み化の必要性について学ぶ
3. チームビルディングに役立つ

ビジネスゲーム『健康経営』を活用した講座の流れ

1 健康経営の簡単な説明

研修講師から「健康経営」について簡単にレクチャーをさせていただきます。講師からの問いかけを通じて、自分の健康という「資産」への自覚を促します。

2 ゲームのルール説明

『健康経営ゲーム』では「実際の健康経営と同じ理屈でゲームが成立している」ことに気付いてもらえるように、ルール説明ではゲームと現実とのリンクを訴えます。

3 ビジネスゲーム『健康経営』の実施

難しい理屈は脇に置いてゲームを楽しみましょう。ゲーム中はその人の人柄が出てくるので、自他の今まで知らなかった一面を見ることができます。また、短時間で成功と失敗が繰り返されるので、ゲーム研修は非常に盛り上がります。

4 振り返り

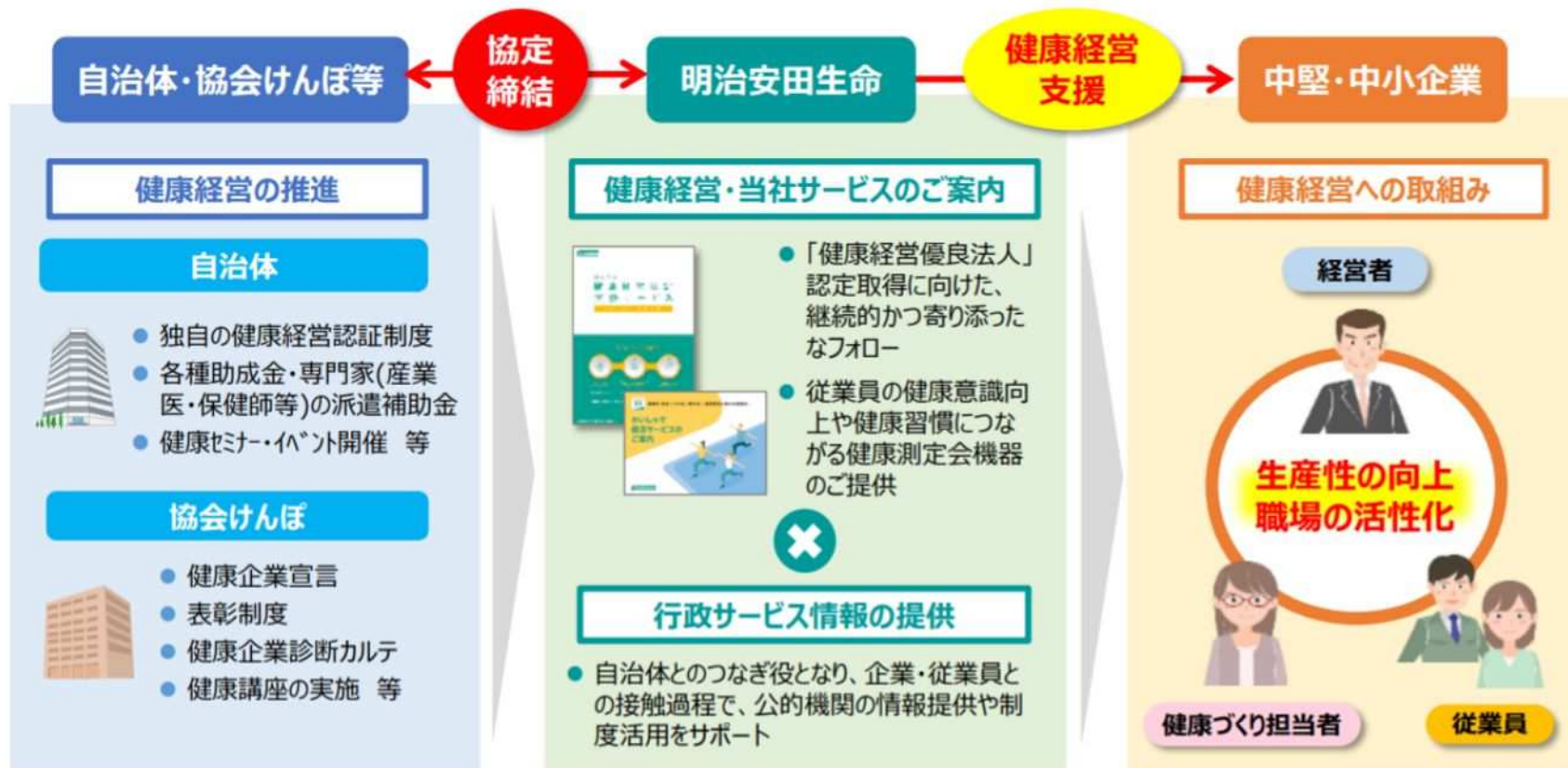
研修講師からの問いかけに答えることでゲームのプレイを振り返ります。参加者は「健康を維持することがゲームでの好成績に繋がった」ことに気づき、これまでは無自覚だった「健康経営の大切さ」を認識できるようになります。

健康を個人の行動に依存するのではなく、人間関係をベースに組織の仕組みとして捉え、健康への投資が企業や組織の業績に影響を与える事を模擬体験できるビジネスゲーム

ビジネスゲーム『健康経営』の体験で得る多きな3つの学び
健康と「**業績の連動**」・「**関係の質**」・「**健康投資**」の重要性を理解し、健康経営を促進するゲーム

明治安田生命の支援サービスについて

- 自治体・協会けんぽ等との連携協定の締結を通じた協働取組みにより、「明治安田 健康経営認定支援サービス」や「かいしゃで健活サービス」等のソリューションを通じて、中小企業さまの健康経営を継続的に支援



健康と業績の連動

“社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することが業績向上につながる”

この健康経営の本質を学ぶ機会になるゲームです。

関係の質

社員が健康で働きやすい職場を作るには、1人1人が同僚や上司・部下と良質なコミュニケーションをとり、信頼関係を深めることが大切です。

ビジネスゲーム『健康経営』では、関係の質を高めることで組織が活性化することを体感を通じて理解できます。

組織の成功循環モデル

出典：MIT（マサチューセッツ工科大学）ダニエル・キム教授

健康投資

社員の心・体の健康は自分自身で管理すべき（自己責任）という捉え方がありますが、社員がいきいきと働ける環境を会社として整えることが大切です。また、社員自身も1人1人ができることを考えることが健康投資を後押しします。

ビジネスゲーム『健康経営』を通して、健康投資を行うことの重要性を学ぶことができます。

『健康経営』のメリットは

心身の健康状態の改善

健康経営の推進により、従業員の健康意識が高まり、健診結果や生活習慣が改善され、前向きな考えや仕事への意欲が高まります。

アブセンティーズムやプレゼンティーズムの解消も期待でき、従業員満足度や生産性の向上に貢献します。

リモートワーク時代においても、運動不足やコミュニケーション不足によるストレス軽減が重要です。

『健康経営』のメリットは

企業イメージの向上

健康経営は、超高齢化社会における医療費削減の課題に貢献し、官民が協力して普及を図っています。

経済産業省と東京証券取引所は、健康経営銘柄を選定し、評価基準を公表することで、企業の取り組みを株式市場で評価しています。

日本健康会議も、健康経営優良法人認定制度を通じて、優良な企業を評価し、社会的な評価を受ける環境整備に取り組んでいます。

『健康経営』の取り組み

健康経営を実践するために必要な取り組み



健康経営に取り組むことは「従業員の健康という経営課題」に取り組むことと同義です。

従業員の健康の保持・増進に向けた実行力ある組織体制の構築です。

自社の従業員の健康上の課題を把握する必要があります。

施策は、きちんとPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルを機能させる必要があります。